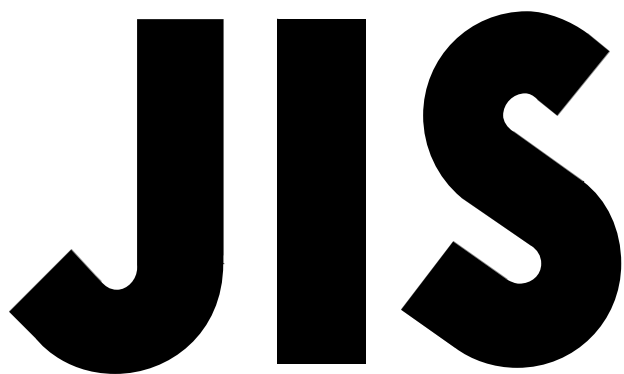




自動車用レギュレータ付きオルタネータの 試験方法及び一般要求事項

JIS D 1615 : 2014

(JSAE)

平成 26 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	稲 葉 敦	工学院大学
(委員)	伊 藤 弘	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
	大 橋 守	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	金 丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	河 村 真紀子	主婦連合会
	窪 塚 孝 夫	公益社団法人自動車技術会
	高 久 昇	一般財団法人日本規格協会
	田 中 護 史	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	土 肥 義 治	独立行政法人理化学研究所
	中 西 英 夫	一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	野 口 祐 子	グーグル株式会社
	長谷川 英 一	一般社団法人電子情報技術産業協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 41.3.1 改正：平成 26.3.20

官 報 公 示：平成 26.3.20

原 案 作 成 者：公益社団法人自動車技術会

(〒102-0076 東京都千代田区五番町 10-2 五番町センタービル TEL 03-3262-8211)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
1.A 引用規格	1
2 用語及び定義	1
3 試験条件	2
3.1 周囲温度	2
3.2 気圧	2
3.3 回転方向	2
3.4 運転制御	2
3.5 負荷電流制御	3
3.6 測定精度	3
3.7 測定値の取得	3
4 試験装置	3
4.1 試験装置	3
4.2 周囲空気	4
4.3 接続要領	4
4.4 測定システム	5
5 試験手順	5
5.1 電流及び回転速度特性	5
5.2 部分負荷試験	7
5.3 レギュレータ能力試験	7
5.4 ロードダンブ測定	7
5.5 リップル電圧	9
5.6 効率決定	12
6 効率の算出方法	12
6.1 効率の決定	12
6.2 重み付き効率の決定	12
7 結果の提示方法	13
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	15
解 説	17

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、公益社団法人自動車技術会（JSAE）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS D 1615:1989** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

自動車用レギュレータ付きオルタネータの試験方法 及び一般要求事項

Automotive parts— Test methods and general requirements for alternators with regulators

序文

この規格は、2012 年に第 2 版として発行された **ISO 8854** を基とし、我が国の実情に合わせるため、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、自動車用レギュレータ付きオルタネータの試験方法及び一般要求事項について規定する。

この規格は、車両製造業者の仕様書に従って冷却される内燃機関装着用オルタネータに適用できる。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 8854:2012, Road vehicles—Alternators with regulators—Test methods and general requirements
(MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

1.A 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS D 0103 自動車部品—電気装置の機器・部品—名称

2 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS D 0103** によるほか、次による。

2.1

オルタネータ回転速度 n_G (alternator frequency)

1 分間当たりのオルタネータの回転速度 (min^{-1})。

2.2

カットイン回転速度 n_A (cut in speed)

オルタネータの回転速度を増加させていったとき、バッテリー電圧を超えて、電流供給が始まる時の回転速度。この回転速度は、初期励磁入力、回転速度変化、バッテリー電圧、ロータ残留磁束密度及びレギュ